

全市民対象！

第2回「横浜市アイデアボックス」実証実験 「脱炭素」をテーマに、ご意見・アイデアを募集します！

横浜市では、市民の皆様の声を聴く新たな広聴ツールとしての可能性を検討するため、「**横浜市アイデアボックス**」(デジタルプラットフォーム)を試行的に開設します。

横浜市内にお住まいの全市民の皆様を対象に、脱炭素をテーマとしたアイデアや、デジタルプラットフォームの活用についてのご意見を募集します。

1 実証実験の概要

(1)実施期間 令和4年7月22日(金)～8月16日(火)

(2)募集テーマ

- 「家庭や日常の暮らし」の中でできる具体的な脱炭素の行動や取組
- 経済活動と脱炭素社会の両立を目指しながら、「事業者」ができる具体的な脱炭素の行動や取組
- デジタルプラットフォームについてのご意見

(3)参加方法(下記 URL にアクセス)



「横浜市アイデアボックス」トップページ

「横浜市アイデアボックス」URL : <https://yokohamacity.ideabox.cloud/>



※操作方法・ユーザー登録等は、上記 URL にアクセスし、「はじめての方へ」をお読みください。

(4)実証実験の目的・アイデアの取扱い

今回の実証実験は、市民の皆様の声を聴く新たな広聴ツールとしての可能性の検討を目的に実施します。お寄せいただいたアイデアは、今後の参考とさせていただきます。

2 「横浜市アイデアボックス」(デジタルプラットフォーム)とは

デジタルプラットフォームはオンライン(インターネット)上で参加者が直接意見を投稿、交換、蓄積することが可能な市民参加型アイデア募集システムです。参加者はアイデアを投稿できるほか、アイデアにコメントをしたり、賛否を投票したりすることで、参加者同士でアイデアをブラッシュアップする好循環が期待できます。

「横浜市アイデアボックス」にユーザー登録をしていただくと、募集テーマに対して、①アイデアの投稿、②アイデアへのコメント、③アイデアへの投票を行うことができます。

※「横浜市アイデアボックス」は、株式会社自動処理の提供する「アイデアボックス 2.0」を無償貸与いただき、実施しています。

お問合せ先

市民局広聴相談課長	櫻井 智	Tel 045-671-2301
温暖化対策統括本部調整課担当課長	東田 建治	Tel 045-671-2336